

光敬頓す

十二月三日

北陸鐵道従業員大会

「別記」 (宣傳印刷物)

北陸鐵道家は首切りはわ、つたわ!

全従業員は直ちに従業員大会を開いて要求をた、きつけろ!

北陸鐵道全従業員満志!

新監督は決意されぬ! 資本家は俺達の内状を探り俺達のために最も忠実に死つてゐる兄弟を解雇しようとしてゐるのか!

次は北陸鐵道全会の破壊! 労働條件の低下か! 俺達の死は治は今一ト息を決するんわ!

既に高野善全性業員はストライキに移つてゐる俺達も一着に起つて不平不満を資本家にた、きつけようわはなにか!!

監督を公選にしろ! 食費を十四日として外食を自由にしろ!

若職場の人数を増加しろ! 佐佐木も一人前の仕事をやるもの一人前の給料を出せ! 業務上の疾病は会社で負担しろ! 職首絶対反対わ!

十二月三日

出版 労働組合

3. 9. 24  
187

労秘第一一六九号

昭和三年九月二十二日

警視總監 宮田 光雄



内務大臣 望月 土圭 介 殿  
社会局長 官 殿

東京日々新聞社大井出張所

労働争議ニ関スル件 (第二報……自然消滅)

組合組織ヲ計畫セル 配達夫二名ノ解雇ニ基キ發生セル  
標記争議ニ就テハ既報ノ所其ノ後被解雇者大部分ハ何

